

ひ ろ ば

吹田ホスピス市民塾会報誌

Vol.20

第 20 号 2016 年 7 月 9 日発行

吹田ホスピス市民塾

発行者：小澤和夫

吹田市藤が丘町 27-1-405

TEL/FAX：06-6388-6257

E-mail：ozak200@nifty.com

URL：suita-hosupisu.jimdo.com

「吹田在宅ケアネット」更なる発展を目指して会員制に

会長 小澤 和夫

「吹田在宅ケアネット」の世話人会（代表世話人：市民病院村田幸平副院長、世話人 19 名、当市民塾から 3 名参加）が、5 月 19 日（木）18：30～20：00、市民病院で開催されました。主な議題は、① 3 月開催の公開研究会の報告と評価 ② 今後の活動予定（当市民塾が提案）。②については、2 年前から提案をしてきたもので、検討の結果、ほぼ提案通り決定されました。

骨子は以下の通り。

- ① これまでのオープンの組織を会員制とし、吹田市内の医療組織約 300 を中心に加入を呼び掛ける。
- ② 副代表制とし、病院・在宅医・訪問看護 ST，ケアマネ・薬局・ホスピスの 6 分科会で、レベルアップのための活動を行う。
- ③ 新組織の発足：9 月上旬。
- ④ 目標：会員 100 事業所。在宅を希望する患者の希望通り実現するためのネットと運営ルール作り。がん患者の在宅死亡率 40%（現在、14%）。

当市民塾の提案で発足した「ネット」は 9 年間、年 2 回の公開研究会・世話人会を開催して活動をしてきましたが、愈々当初の目標である「在宅ケアのネットづくり」に一步大きく踏み出しました。

何しろ初めての試みで、いくつもの大きな課題を乗り越えていかねばなりません。そのためには当市民塾がこれまで以上に具体的な提案をしながら積極的な推進役を担っていきたいと考えています。

吹田市役所の「吹田がん情報コーナー」でこれまでの 2 年間で 100 人以上のご相談を伺いましたが、そこでの最も厳しいご相談の一つに、「治療ができなくなると退院を迫られるが、どこに行けばいいかを教えてくれない・・・それは自分で決めなさいと言われて困っている」があります。

吹田でがんで亡くなる方が年 900 名（罹患者 2,000 名）、その 8 割が最期は自宅でとご希望。「最期を在宅でと希望される方がスムーズに在宅に移行して穏やかに過ごせる」事を願って活動を進めてきましたが、これからそのネット作りとシステム化が進みます。

「がんになっても安心して暮らせる 吹田のまちづくりを目指して」努力いたします。

第 18 回

吹田ボランティアフェスティバルに参加

今年も 5 月 29 日 (日) 吹田市役所駐車場にて開催され、私たちも出展しました。

このイベントは毎年、ボランティア団体間の交流とともに、市民の方がボランティアに参加するきっかけの場となることを目的に開催されています。

今回も 54 団体が日々の活動を披露したり交流しました。

私たち「吹田ホスピス市民塾」も、皆さまと交流しながら会の存在を知って頂き、またがんになって頭の中が真っ白になる前に知っておいて欲しいことなどをお話させていただきました。

2016 年度

ピアサポーター研修のお知らせ

日時：2016 年 7 月 24 日 (日)

13:30~16:30

場所：男女共同共同参画センター
デュオ 視聴覚室

今年度のピアサポーター研修は、昨年度の研修から一歩進んで実際の事例を用いて行います。

関心のある方はご連絡ください。(益田)



「がんサポートカフェ」 開催中です

日 時

毎月第 3 金曜日

14:00~16:00

場 所

「栄えるカフェ in 吹田」

栄通り商店街 (JR 吹田駅徒歩 3 分)

ファミリーマート吹田栄通り商店会店

2 階イートイン

参加費

無料



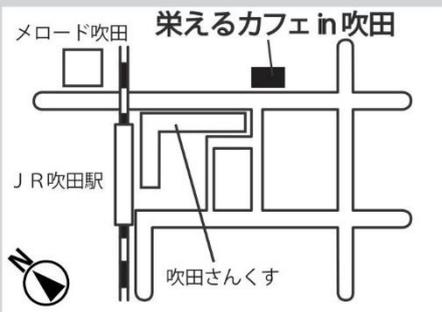
ココです

さんくす

栄えるカフェ in 吹田のご案内

JR 吹田駅より徒歩約 5 分

ファミリーマート 吹田栄通り商店会店 2 F



ドリンクなどは 1 階ファミリーマートをご利用ください。
詳しくは HP、チラシをご覧ください。

ラコルタ協働事例集発刊記念イベント



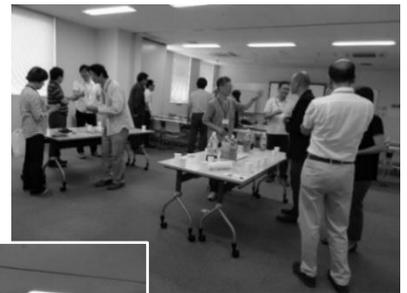
ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）が今年3月に発行した協働事例集「協働 de ブラボ!～協働事例とその手引き」の発行記念イベントが5月22日（日）に行われました。

当日は当会含む掲載団体と行政、NPO等の関係者約20名が出席し、事例集発行までの経緯、協働のヒントと題した講演、及び交流会が行われました。

従来からこの事例集は市の刊行物として存在していた様ですが、この度ラコルタが引き継ぎ、刷新するという事で、約2年前に私たちも取材を受け、昨年4月から1年がかりで新しいデザインのもものが制作されたということです。

コンセプトとしては、何がしかの想（問題意識）を持った人たちがコラボし、その想いが「化学変化」を起こして、より大きな力になるということで、今後は行政や諸団体が当事者の想いをいかに汲み上げ、そして他の人たちにいかに効率よく繋げていくかという事がポイントになるものと思います。

私たちも10年の活動歴を経て、ようやく市民の皆さんに認知されつつある段階に来ましたが、大切なのは同じ想いをもった人たちにいかにして出会えるかということだと、改めて感じた1日でありました。そのためにこれからも、積極的な情報発信は欠かせないと思います。（松永）



infomation

ご案内

<ひろば第19号の訂正>

3頁の「大阪がん患者団体協議会」の設立年は1999年ではなく2011年の誤りでした。

お詫びして訂正いたします。

講座等の申込先について

申込みの必要な講座、研修等については、すべてこちらまで申込みお願いします。

TEL/FAX : 06-6388-6257

E-mail : ozak2000@nifty.com

吹田ホスピス市民塾 小澤和夫 宛

どこが違うのでしょうか？

3 吹田ホスピス市民塾が実践する—— つの「ピアサポート」

ピア・サポートとは…

同じような経験をした人々、同じ立場の人々のことを
英語では「ピア」と呼び、そのような仲間同士で支え合い、
助け合うことをピア・サポートといいます。

ピア-peer= 仲間

「吹田がん
情報コーナー」

月 2 回、ほぼ個別対応でいろんな相談に
対応・サポートさせて頂いています。

「がんサポート
カフェ」

フリースペースの一角で、いろんな方が
お茶を飲みながらのおしゃべりの場です。

吹田がん患者・家族会

がん患者さんやご家族の仲間(ピア)の会です。

吹田ひまわりの会(遺族会)

がんで大切な方を亡くされたご家族の方が、自由に語り合える場です。

これからの予定

第 33 回 みんなの健康展

テーマ:

広げよう 健康づくりで 笑顔の輪

日時:

9月10日(土) 13:00 ~ 17:00

9月11日(日) 9:30 ~ 16:00

場所: メイシアター

公開講座

「がん患者さんは人生の最終段階を
どこで過ごすか」

1回目: ホスピス病棟

日時: 9月17日(土)

14:00 ~ 16:00

場所: 男女共同参画センターデュオ

講師: 阿部恵子医師

(千里中央病院緩和ケア科)

※2回目は 2017 年 1 月予定

定期開催のお知らせ 何れも申込み不要・無料

定例会

男女共同参画センター デュオにて

7月 9日(土)

8月 6日(土)

9月 4日(日)

10月 8日(土)

13:30 ~ 15:30

— どなたでもご自由にご参加下さい

患者・家族会 ひまわりの会(遺族会)

男女共同参画センター デュオにて

(会場は別にとっています)

7月 30日(土)

8月 27日(土)

9月 24日(土)

10月22日(土)

13:30 ~ 15:30

— 突然のがんの告知でどうしていいかわからない方、現在治療中だけど生活の不安をどこへ話したらいいかわからない、家族のがんで悩まれている方、一人で悩まずお話ししてみませんか?

吹田がん情報コーナー

吹田市役所ロビーにて

7月は選挙のためお休みです。

8月18日、25日

9月 1日、15日

いずれも木曜日 13:00~16:00

— がん患者さん、ご家族及び一般市民の皆さんに、がんに関するいろいろな情報をお伝えしています

後援：吹田市民病院

がんサポートカフェ

栄えるカフェ in すいたにて (ファミリーマート
吹田栄通り商店会店)

7月15日

8月19日

9月16日

10月21日

いずれも金曜日 14:00~16:00

— がん患者さん及びご家族と、それをサポートする方々が集う交流の場です。お気軽にご参加ください。

編集後記

風鈴がほしい時期ですね。日本の自然はもう少し快適だったような気がします。皆さんのご意見を伺いながら読みやすい会報誌にしていきたいと思ひます。

会員の皆様へ～お誘いとお願ひ

会員の皆様のご参加をお待ちしております。

ご意見・ご希望もお聞かせ頂き、ご協力ください。

★掲載可能な“みなさまの体験記”を募集しています

★会報誌の印刷、発送のお手伝いできる方、ご連絡下さい。

☆会員を随時募集しています

リーフレットのご入用の方は役員までお知らせください。
薬局などにも置かせていただいております。



— がんになっても安心できる吹田のまちづくりを —

吹田ホスピス市民塾

H P <http://suta-hosupisu.jimdo.com>

ブログ http://blog.goo.ne.jp/mangopurin_2013

